

## 日本英文学会九州支部第76回大会 Proceedings

目次：

### 【研究発表】

オーランドーとOak Tree——ヴァージニア・ウルフの <i>Orlando</i> における女性の創作の意義 -----	伊瀬知 ひとみ	1
移動現象における束縛代名詞効果とフェイズ境界-----	白井 悠香	3
<i>Be</i> 動詞句省略のラベリング分析-----	末永 広大	5
John Donne の <i>Songs and Sonnets</i> における物語——愛の神との契約と代償-----	鳥養 志乃	7
Varieties of Strong Women in <i>The Birchbark House Series</i> -----	Liu Hui	9

### 【招待発表】

人類以前と人類以後——『白鯨』第104章「化石鯨」における隔時性-----	小林 正臣	11
「日記」という名の小説—— <i>Nicholas Nickleby</i> に潜むモノについて-----	渡部 智也	13

### 【シンポジウム】

第1部門 「イギリス文学」

西洋文学における愛とタブー——イギリス・ロマン派とポストモダンを中心に

Mary Shelleyの中編小説 <i>Matilda</i> における近親相姦-----	池田 景子	15
愛を語るというタブー——Danteとロマン主義の詩における言葉を語ることの意義 -----	後藤 美映	17
<i>Frankenstein</i> の怪物が求める愛の形-----	野間 由梨花	19

第2部門 「アメリカ文学」

19世紀アメリカ文学研究からケア倫理に応答する

「黄色い壁紙」から逆転と矛盾の様相を読み解く-----江頭 理江 21

2024年2月10日 発行

日本英文学会九州支部